





ミニトマトの摘み取りを楽しむ孫たち。観光資源としても期待される園芸作物＝湯沢町滝の又農産

ひぐち秀敏県議は9月定例会から産業経済委員会の所属となり、委員会審議で観光振興策や、園芸振興における課題などについて、担当部局の考え方をいただきました。

## 産業経済委員会 観光振興策などただす

### 一質疑の概要一

農林水産部

## 園芸振興の課題追及

**樋口** 新潟県は県土が広く、海岸部、平野部から中山間地まで多様な地域がある。園芸作物への転換をどのように進めていくのか。

**農産園芸課長** 画一的な園芸振興を進めるのは難しい県土だ。適地適作を基本に、地域の特性や優位性を考慮しながら市場出荷や加工業用など、幅広く対応している。振興局に推進チームを設置し、地域にあつた品目を選定、産地体制、販路などを総合的に検討、支援する体制で進めている。

**樋口** 雪の深い地域にも適当な作物があるか。積雪地向けの作物で研究開発を行っているものはあるか。

**農産園芸課長** 雪が多いことはメリット、付加価値と捉えることができる。雪中

のランニングコストがかかるため、二の足を踏んでいる人よりも多いと思われる。施設整備等への支援事業はあるか。

**農産園芸課長** 耐雪型ハウスの整備促進を推進するため、通常より補助率をかけ上げしている。標高差や雪といふ切るきっかけとも考えられるので、構想のあるところは伴走型で支援していく。県の施策がまだ弱いのではないか。

**技術監** 魚沼地域で園芸振興が進まない背景には、米価が高いこと、兼業農家の率が高いという農業構造がある。園芸品目のブランド化の取り組みも支援していく。暖房費の直接支援は実施していない。燃油が高騰した年は、燃油高騰対策という取り組みを施設業者に推進している。

**樋口** 県民宿泊キャンペーング第2弾6千円以上1万円未満の宿泊の実績と、そのことに対する見解を伺う。

どのように切り替えていく考えか。

**農産園芸課長** 稲作專業農家に園芸作物を導入してもらい、農業所得を上げることを重点的に支援していく。機械や施設化、協同出荷体制の構築など、園芸作物を導入しやすい環境づくりを進めている。農作物直売所で少量多品目を兼業の中でスタートさせ、専業に栽培も拡大している。中山間地研究センターでは、

貯蔵により、冬季に販売するキャベツ、にんじんは有

く。機械や施設化、協同出

夫していく。

トップブランドを作っている地域として園芸作物2割のハードルは高い。新たな踏み台の検討の余地はあるか。

どうにしなければならない

とを重点的に支援していき。推進の説明の仕方も工

家に園芸作物を導入してもいい。園芸導入も一つの手法として取り組んでもらえる

か。園芸導入も一つの手法

として取り組んでもらえる

こと

か。

産業経済委員会

昨シーズンは多くのスキー場が少雪に悩まされた。今シーズンへの期待が高まる=昨シーズンの石打丸山スキー場



止対策を検討してはどうか。  
**観光企画課長** これまで感染防止対策にかかる支援金の支給やピクトグラムによる見える化を推進してきた。GOTOトラベルが加

**観光企画課長**　日帰りでスキーに来る人への支援がG.O.T.O.トラベルの対象にならない。その支援が必要と考え、今後のスキー産業への支援を検討していく。

**樋口** GOTOトラベルが1月末で終了するが、2月以来を見据えた対策が必要ではないか。湯沢町は観光客の65%が関東圏からだ。南魚沼では、関東圏を意識した施策が大事だ。追加の支援策について伺う。

下表の「にいかた〇N」  
一割キャンペーン」の実  
施を決定。

模施設を含めた宿泊需要の回復に向けた支援を検討していく。

# 種苗法見直し求めれる

# 種苗汎 連合委員会

A portrait of a middle-aged man with light-colored hair, wearing black-rimmed glasses and a white face mask. He is dressed in a dark brown suit jacket over a white shirt and a blue and yellow striped tie. A small white pin or emblem is visible on his left lapel. He is standing behind a dark wooden podium with a microphone, looking slightly downwards and to his right. The background is a plain, light-colored wall.

ひぐち県議は、連合委員会で小規模宿泊施設への支援を求めた=10月12日

全県で園芸の拡大・定着が図られるよう、地域の実情を踏まえた、もう一段踏み込んだ支援が必要と考える。

**知事** ほ場整備着工地区等の73地区で、2割以上の園芸導入を目指す計画を策定していく。中山間地や豪雪地帯も数多く含まれてい る。園芸導入に躊躇してい

る地域には、先行事例の情報を探し、農業者のやる気、挑戦する意欲を喚起し、新たに園芸に取り組む地域を伴走型で支援し、県内全域で園芸の拡大・定着が進むよう取り組んでいく。

**樋口** 登録品種の自家採取に許諾制を導入する種苗法改正案について、農業者の

在来品種の保存に接觸している有識者に意見を聞いたところ、育成者の権利を保護するのは当然で、今回の法改正により農業者が不利益になることは考えにくのことだつた。県内に懸念する声があることも承

不安を解消するため、国に法案の見直しを要望するなどの対応が必要ではないか。知事 品種登録の基準策定や在来品種の保育に携つた

六箇の行動を指導していく。防疫対策にゴールはなく、発生を完全に防止することは困難という認識のもと、不斷の取り組みを求めている。万一の発生に備え、迅速に防疫措置を行う体制を整えていく。

した。県内養豚場では飼養衛生管理が万全に行われているか。また今後の対策は知事 全養豚農場に対し、消毒や野生動物の侵入防止対策の徹底を目指してい

対象	割引額	販売枚数
リフト券	基本割引額 1,000円 残金の1/2を追加して割引	約40,000人分
レンタル用品		約8,000人分
雪遊び体験	1/2割引 (最大5,500円)	約4,100人分

## お得な にいがた にいがたON! 割キャンペーん

—鬼のような割引で、鬼のように滑る—

対象	割引額	販売枚数
リフト券	基本割引額 1,000円	約40,000人分
レンタル用品	残金の1/2を 追加して割引	約8,000人分
雪遊び体験	1/2割引 (最大5,500円)	約4,100人分

- ※ 割引対象となるのは、県内のスキー場です。
- ※ 一人当たりの枚数制限を設ける場合があります。
- ※ いずれも他の割引との併用はできません。
- ※ 季節の上限に達しを場合は終了します。

